

日本刀 姿の美 展示作品目録

「 刀 剣 」	音声 ガイド	指定	種別	銘別	名称	刃長 (cm)	反り (cm)	時代	国	備考 (伝来等)
1			大刀	銘	傘笠正峯作之 丁卯年二月日	六二・一	なし	現代 昭和六十二年(一九八七年)	石川県	七星剣写し
2	🎧		太刀	銘	備前国友成	七四・九	二・〇	平安時代後期 鎌倉時代初期	備前国	寛永寺旧蔵
3	🎧		太刀	銘	備前国末行	七二・四	一・六	平安時代後期 鎌倉時代初期	備前国	
4			太刀	銘	助近造	七〇・〇	二・六	平安時代後期 鎌倉時代初期	備前国	
5			太刀	銘	利恒	七〇・五	二・〇	平安時代後期 鎌倉時代初期	備前国	
6	🎧		太刀	銘	則成	七〇・六	二・四	鎌倉時代前期 鎌倉時代中期	備前国	
7	🎧		太刀	銘	延吉	六八・八	二・二	鎌倉時代中期	大和国	堀子爵家伝来 犬養毅(木堂)旧蔵
8			太刀	銘	守家造	七一・八	三・二	鎌倉時代中期	備前国	
9	🎧		太刀	銘	真守造	七七・一	三・〇	鎌倉時代中 鎌倉時代後期	備前国	芸州浅野家伝来
10			太刀	銘	備前国長船住左近将監長光造 永仁五年三月日	七七・〇	三・〇	鎌倉時代後期 永仁五年(一二九七年)	備前国	
11	🎧		太刀	銘	嘉元二二年五月日 中原国宗	七六・一	二・七	鎌倉時代後期 鎌倉時代末期	備前国	秋田佐竹家伝来
12	🎧		太刀	銘	来国末	七三・〇	一・九	鎌倉時代後期	山城国	庄内酒井家伝来
13			刀	無銘	伝 来国次	七三・〇	二・〇	鎌倉時代末期 南北朝時代初期	山城国	
14			刀	無銘	伝 当麻	六九・七	一・八	鎌倉時代末期	大和国	
15	🎧		刀	無銘	西連	六九・四	一・八	鎌倉時代末期	筑前国	島津義弘指料 重富島津家伝来
16	🎧		刀	金象嵌銘	長谷部国重	七二・一	一・三	南北朝時代中期	山城国	徳川将軍家伝来
17			太刀	銘	宇多国房	八八・三	三・二	南北朝時代中期 南北朝時代後期	越中国	
18	🎧		太刀	銘	友次	八〇・三	三・六	南北朝時代	越中国	
19	🎧		刀	銘	備前長船住盛景 永和元年十月日	六三・二	一・四	南北朝時代中期 永和元年(一三七五年)	備前国	
20			太刀	銘	藤嶋友重	六二・三	二・四	室町時代初期	加賀国	
21	🎧		刀	銘	藤嶋友重	六二・四	二・二	室町時代初期	加賀国	稲葉家伝来
22			太刀	銘	藤原清則 宝徳三年三月日	六八・六	一・八	室町時代前期 宝徳三年(一四五一年)	備前国	
23	🎧		脇指	銘	宇多国宗 文明十一年己亥二月日	五六・五	二・二	室町時代後期 文明十一年(一四七九年)	越中国	
24			脇指	銘	備前国住長船左京進宗光 永正十八年八月吉日	五七・八	一・二	室町時代後期 永正十八年(一五二一年)	備前国	
25			刀	銘	國正	六七・五	二・六	江戸時代初期	山城国	
26	🎧		刀	銘	河内守国助	七六・〇	一・〇	江戸時代前期	摂津国	
27			刀	銘	七十二翁 荘司美濃介藤原直胤(花押) 嘉永三戌年二月吉日	七三・二	一・六	江戸時代末期 嘉永三年(一八五〇年)	武蔵国	
28			剣	無銘	千手院	二〇・二	なし	鎌倉時代	大和国	
29	🎧		短刀	銘	来国俊 正和二年八月日	二四・一	内反り	鎌倉時代後期 正和二年(一三二三年)	山城国	
30	🎧		短刀	銘	則重	二四・四	内反り	鎌倉時代末期	越中国	
31	🎧		脇指	銘	備州長船倫光 貞治二年二月日	三〇・八	〇・二	南北朝時代中期 貞治二年(一三六三年)	備前国	
32	🎧		短刀	銘	宇多国久 応永七 十二月日	二七・五	極僅か	室町時代初期 応永七年(一四〇〇年)	越中国	
33			短刀	銘	備前国住長船源兵衛尉祐定作 永禄二年二月吉日	二二・二	内反り	室町時代後期 永禄二年(一五五九年)	備前国	
34	🎧		脇指	銘	辻村越中守藤原高平(花押) 元和九年三月三日	三四・八	〇・八	江戸時代初期 元和九年(一六二三年)	加賀国	
35			短刀	銘	美濃介直胤作(刻印 都) 七十一翁 嘉永二年八月日	二三・九	なし	江戸時代末期 嘉永二年(一八四九年)	武蔵国	

【備考】指定について 重要文化財とは、文化財保護法に基づき日本国政府(文部科学大臣)が指定した文化財

重要美術品とは、文化財保護法施行以前に、旧「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき日本国政府(文部大臣)が認定した有形文化財

特別重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に相当する、または重要文化財に準ずる価値があると判断されて指定した刀剣

重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断されて指定した刀剣

【刀装・刀装具】

音声 ガイド	指定	種別	名称	時代	国	備考(伝来)
		拵	黒石目地塗鞘脇指拵 銘 紫雲斎弘親(花押) 七福神図揃金具	江戸時代末期		
		拵	絞散青貝微塵塗鞘打刀拵	江戸時代		
		拵	黒蠟色塗三ツ巴紋散螺細鞘糸巻太刀拵	江戸時代		
		重要小道具	格子形花文散桐文繫鐺 無銘 伝鏡師	室町時代末期 桃山時代初期		
		重要小道具	七宝紋鐺 無銘 平田道仁	桃山時代		
		重要小道具	菊花・菊葉透鐺 無銘 西垣勤四郎	江戸時代前期	肥後国	
		鐺	七宝紋螺鈿鐺 無銘 仙田	江戸時代	越中国	
		揃金具	梅竹蘭図 銘 吟松亭東明(花押)	江戸時代末期	山城国	

【備考】指定について 重要刀装とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装(拵)

重要刀装具とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装具(小道具)

重要小道具とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装具(小道具)

森記念秋水美術館
MORI SHUSUI MUSEUM OF ART

日本刀 姿の美

展示作品目録

【鑑賞室】 2階 鑑賞室

【会期】 平成二十九年九月三十日(土)～十二月二十七日(水)